

新 刊 目 録

編著訳者名	書 名	判 型	ページ 数	出版社名	定価	記 事
日本音響材料協会編	騒音対策ハンドブック	A 5	750	技 報 堂	4 000	近日土木技術者の中でも大きな話題となってきた騒音についてまとめたハンドブックで、3編全 18 章からなっている。特に土木と直接関係ある記述は見当たらないが、騒音の基礎、防止対策、資料の内容は、基本から応用への、大きな助言者となろう。
水資源開発公団 利根川河口ぜき 建設所編	ケーソン工事用 TV 試験報告書	A 4	50	(編者に同じ)	(非売品)	ケーソン工事を実施するに際し用いられた TV の実施報告書で、この種工事への TV の利用に資するところ大である。
鈴木・四ツ谷・ 加藤・市川共著	ベルトコンベヤ ーの計画と管理	B 5	559	白 亜 書 房	4 500	運搬作業機器のうちベルトコンベヤーのみに着目、その総てについて記述しようとしたのが本書である。総論、ベルトコンベヤーの各部の構造、ベルトコンベヤーの計算式、ベルトコンベヤーの設備計画、ベルトコンベヤーの計算例と設備の実例、ケーブルベルトコンベヤー、スチールベルトコンベヤー、コンベヤーの電気設備、コンベヤーの遠隔制御、付属装置、ベルトコンベヤーの運転と保守管理からなっている。
鉄骨橋梁協会・ 日本橋梁建設協 会編	鉄骨橋梁年鑑 1966	B 5	364	城 南 書 院	(非売品)	鉄骨橋梁の施工成果をまとめた本書は、巻を重ねて、ますます貴重な資料となってきた。
電 気 学 会 編	電気工学ハンド ブック	B 5	2010	電 気 学 会	6 000	初版からの発行部数 95 000 部の誇る本ハンドブックの改訂版で、充実した内容と新しい記述を特長としている。土木・建築工学は第 35 編として編入されており、編主任は星 埜 和 氏である。
建設省計画局建 設振興課編	昭和 42 年版建 設コンサルタント 名簿	A 5	494	建 設 総 合 資 料 社	850	建設コンサルタント登録規定により登録された 487 社について、社名、資本金、登録番号、役員氏名、事務所所在地、電話、他に行なっている業務、創業、登録部門、技術者、業務経歴等記載してある。
建設工業経営研 究会編	土木の見積と工 程管理	A 5	304	鹿 島 出 版 会	980	建設業経営選書 7 として刊行された本書は、佐用 泰 司、山本安一両氏の共同執筆である。表題の他にも、土木施工の計画と管理の基本的一般事項についても、可能な範囲で解説されている。
浜 野 一 彦 著	グラウトハンド ブック	B 6	478	ラ テ イ ス ・ 丸 善	1 500	鉱山地質学を専門とする筆者の労作で、グラウトの概説、同分類、使用材料、注入試験、注入材料、注入計画、施工法と施工例、管理、付録からなっている。
岡 野 武 雄 著	軽量骨材資源	新書版	180	ラ テ イ ス ・ 丸 善	480	鉱山畑を歩かれている筆者の書かれた入門書。総説、パーライト、蛭石、蛭石鉱床と産状、火山礫、膨張頁岩、文献等からなっている。
増山・高柳・小 沼・本村・桜木 ・東島・田島共 著	不当工事の実状 と会計検査	A 5	295	建 設 経 営 社	950	会計検査院で実際に各関係機関の会計検査に従事している 7 氏が、会計検査の方向、不当工事の問題等を中心に述べたのが本書である。内容としては、最近の検査における問題点、建設工事請負契約の問題点、国鉄、鉄道建設公団、港湾関係の工事、建設省の直轄工事と地方公共団体の工事、道路公団関係、地下鉄、電源開発関係の工事、住宅公団、電々公社関係の工事、農林省直轄工事と補助工事、パネルディスカッション、資料(不当事例等)からなっている。

お 願 い

書評小委員会では、毎日のように出版される新刊図書を集め、検討のうえ会員の皆様にお知らせしております。
会員各位におかれましては、身近で発刊されました新刊図書、

報告書等 お気付きのものがございましたら、書評小委員会までお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

なお、筆者ご寄贈の際は 2 部ご恵送下さいますようお願い申し上げます。